

地域医療連携室だより

みゆき会病院 地域医療連携室 TEL023-672-8282 / FAX023-673-2561(直通) 第8号
2021年3月発行

当院地域医療連携室では、医療介護連携の推進を目的に「連携室だより」の発行をしております。当院を知っていただくために定期的に情報発信をさせていただきたいと考えております。是非ご覧ください。

目次 ◇整形外科 豊島定美医師によるお話
◇外来予約及び転院紹介について

もうひとつの

人工膝関節



みゆき会病院

関節外科センター長

整形外科 豊島定美

人工膝関節置換術は、進行した変形性膝関節症や関節リウマチによって壊れた膝関節に対して行われる手術ですが、痛みを軽減させ、生活の質を向上させる確実で安定した治療実績のある手術法です。使用する金属、ポリエチレン等のインプラントの改良や手術手技の確立などによって、手術件数は増加傾向にあり、現在日本全体で年間10万件以上の手術が行われています。その9割以上の手術がいわゆる人工膝関節全置換術といわれる膝関節をすべて人工物に置き換える手術ですが、そのほかに、もう一つの人工膝関節として、関節の一部のみを人工関節にする人工膝関節単顆置換術が近年増えつつあります。人工膝関節全置換術(TKA)が総入れ歯に例えられるのに対し、人工膝関節単顆置換術(UKA)は部分入れ歯に相当します。膝関節のいたんでいる部分のみをインプラントで置き換えます。

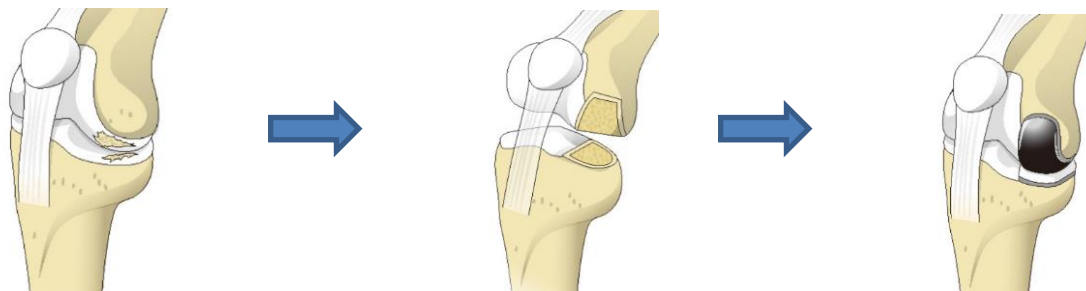
もちろん UKA も人工関節ですので、TKA 同様に正座できない、動きがぎこちない、重労働など仕事の上で制限がある、耐用年数がある等々の難点がありますが、UKA は、TKA よりも本来の自分の膝の構造がある程度温存されているため違和感の少ない膝になるという利点があります。手術のキズも小さく、出血量も少ないため、結果として手術後の痛み・腫れも少なく、リハビリも TKA よりも楽ですので、回復も早く、入院期間も短くなることが予想されます。

膝関節は、大腿骨と脛骨(すねの骨)の間の内側部分と外側部分、大腿骨と膝蓋骨(お皿の骨)の間の部分の合計3カ所の関節から構成されています。それぞれの骨の表面には3-5mmほどの軟骨があり、衝撃を吸収したり摩擦を軽減したりする役割を果たしていますが、加齢や外傷により少なくなってくると痛みが生じ次第に歩行が困難になってきます。軟骨のすり減りが内側だけあるいは外側だけの場合に、その部分だけを人工関節で入れ替えをする方法が UKA です。加齢による軟骨のすり減りは内側部分にかたよって起こることが多いので、内側部分のみの部分置換が圧倒的に多いと言えます。経年的にさらに軟骨の摩耗が進むと複数箇所また膝全体が変形してくるので、UKA では対応しきれなくなってきました。あらゆる膝の変形に対応可能な TKA に比べると、UKA は限定的に行われる手術です。当院では、2020年1年間で63件の人工膝関節置換術を行っていましたが、UKA はそのうち8件でした。手術方法は、患者さんの年齢、職業、体重、膝の動き具合、レントゲンやMRIなどの検査結果等々を踏まえて決定されます

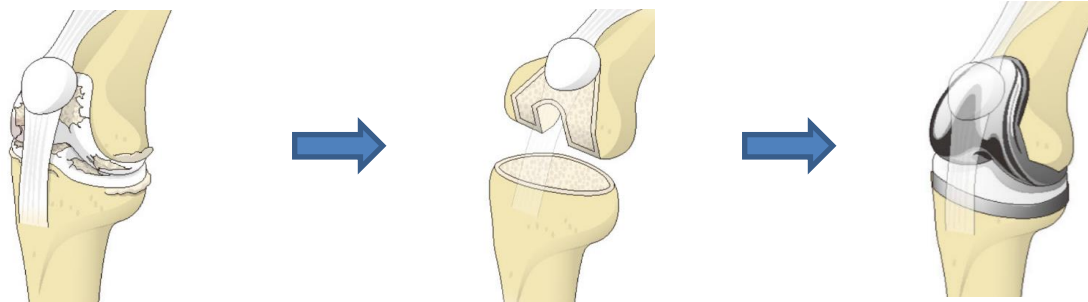
※裏に資料があります。

～資料～

◇UKA のイメージ



◇TKA のイメージ



◇UKA と TKA の比較

	手術時間 (時間)	出血量 (ml)	皮膚切開 (cm)	筋切離	入院期間 (週)	耐用年数 (年)
UKA	1-1.5	200-300	約 15	大	3-4	約 15
TKA	1.5-2	300-500	約 10	小	3-5	約 15

外来予約及び転院紹介について

○外来予約

医事課へ電話かFAXでご紹介ください。ご紹介いただいた患者様は、お待たせすることなく診療科へご案内いたします。

外来予約申込書は、当院ホームページよりダウンロードしていただけます。

TEL:023-672-8282 FAX:023-673-1523

<https://www.miyuki.or.jp/hp/>

○転院予約

急性期治療後のリハビリや療養目的等の患者様のご紹介は、地域医療連携室までご連絡ください。

転院依頼票は、当院ホームページよりダウンロードしていただけます。

TEL:023-672-8282 FAX:023-673-2561

<https://www.miyuki.or.jp/hp/>

地域医療連携室紹介

当院医療連携室は、ソーシャルワーカー4名、看護師2名、医事課職員1名の計7名で担当しております。外来予約、病病連携による転院相談・調整及び退院調整を主な業務としております。外来受診のサポートや自宅・施設へ安心して退院していただけるよう関係機関との連携を図っていきたく考えております。今後ともよろしくお願いたします。

地域医療連携室スタッフ

看護師 吉田淳子、山賀洋美

医療ソーシャルワーカー 赤城教之、高橋葉唯留、
渡邊裕美子、芦野世莉佳

医事課 川村こゆき

